

# アンケート集計結果

---

## ■ アンケート名

朝倉彫塑館通りのまち並みに関するアンケート(第2回)

## ■ 調査目的

朝倉彫塑館通りの景観ルールの必要性を検討するため。

## ■ 調査対象者

朝倉彫塑館通り沿道に土地、建物をお持ちの権利者173名

## ■ 調査方法

郵送配布・回収、WEB

## ■ 配布・回収日

発送日:令和7年2月6日(木)

回収期限:令和6年2月21日(金)

## ■ 回収結果

配布数	回収数(郵送)	回収数(WEB)	総回収数	総回収率%
173	32	14	46	26.5%

# アンケート集計結果

## 【あなた自身について】

### 問1 あなた自身についてお答えください。

#### ■ 年齢

「60歳代」と回答した方が最も多く33%となっており、次いで「70歳代」が19%となっている。

#### ■ 職業

「会社員などのフルタイム勤務」と回答した方が最も多く39%となっており、次いで「自営業」が24%となっている。

#### ■ 居住地

「朝倉彫塑館通りに接している」が67%、「朝倉彫塑館通りに接していない」が33%となっている。「朝倉彫塑館通りに接していない」方の居住地は、「谷中地区」が最も多く、53%となっている。

#### ■ 権利

「土地および建物」と回答した方が最も多く65%、「建物のみ所有」と回答した方が28%となっている。「土地および建物」と回答した方の内訳は、「戸建て住宅」が77%、「集合住宅」が10%、となっており、「建物のみ所有」と回答した方の内訳は、「戸建て住宅」が62%、「集合住宅」が31%となっている。

#### ■ 居住年数

「30年以上」と回答した方が最も多く43%となっており、次いで「5年未満」が20%となっている。

#### ■ 回答者

「権利者ご本人」が91%、「権利者ご家族」が5%となっている。

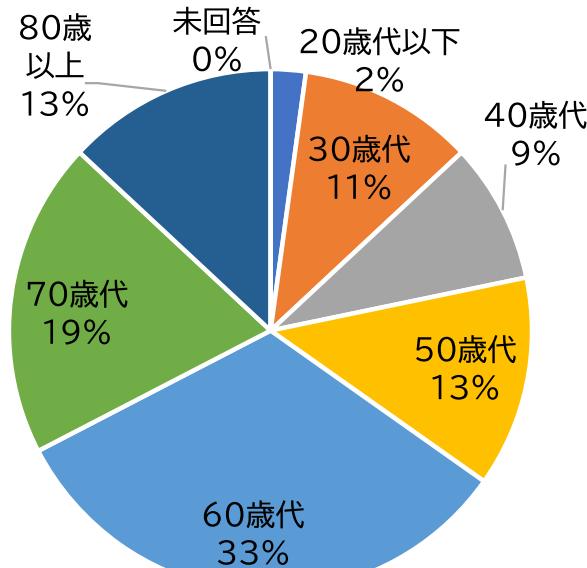
#### ■ 第1回目アンケートのご協力

「第1回目アンケートに回答した」が54%、「第1回目アンケートに回答していない」が31%となっている。

# アンケート集計結果

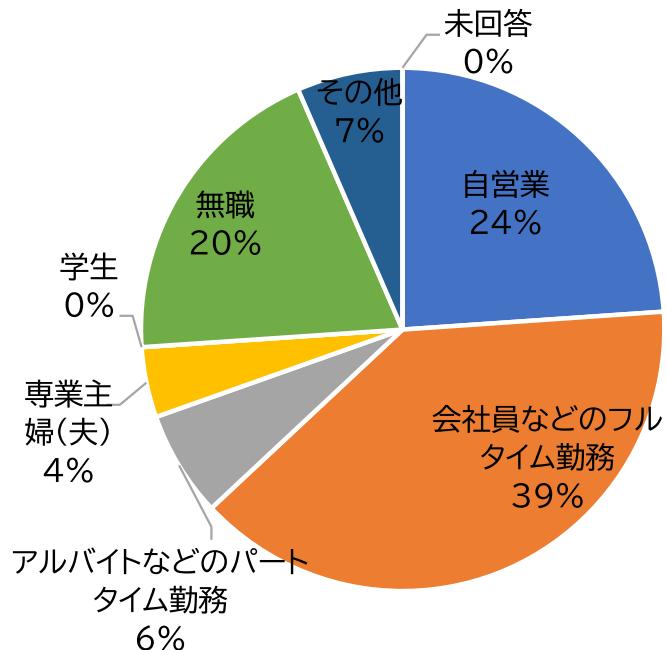
## 【あなた自身について】

問1 あなた自身についてお答えください。



### 年齢

回答	回答数	回答	回答数
20歳以下	1	60歳代	15
30歳代	5	70歳代	9
40歳代	4	80歳以上	6
50歳代	6	未回答	0
合計			46



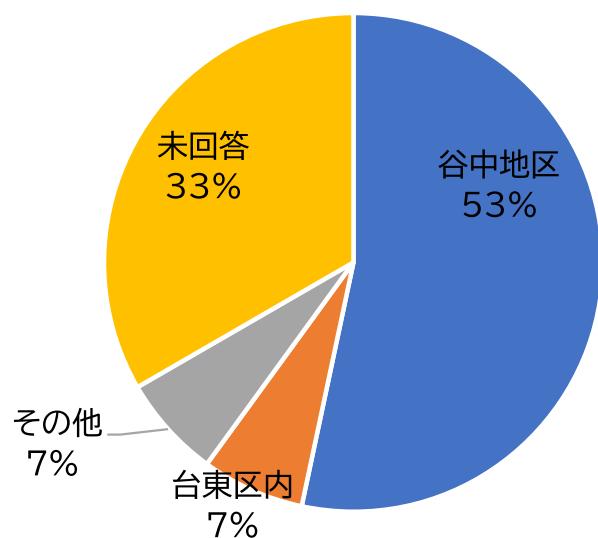
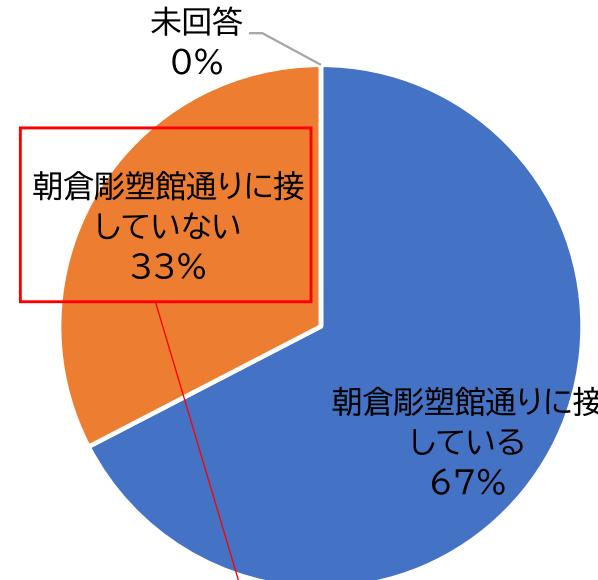
### 職業

回答	回答数
自営業	11
会社員などのフルタイム勤務	18
アルバイトなどのパートタイム勤務	3
専業主婦(夫)	2
学生	0
無職	9
その他	3
未回答	0
合計	46

# アンケート集計結果

## 【あなた自身について】

問1 あなた自身についてお答えください。



## 現在の居住地

回答	回答数
朝倉彫塑館通りに接している	31
朝倉彫塑館通りに接していない	15
未回答	0
合計	46

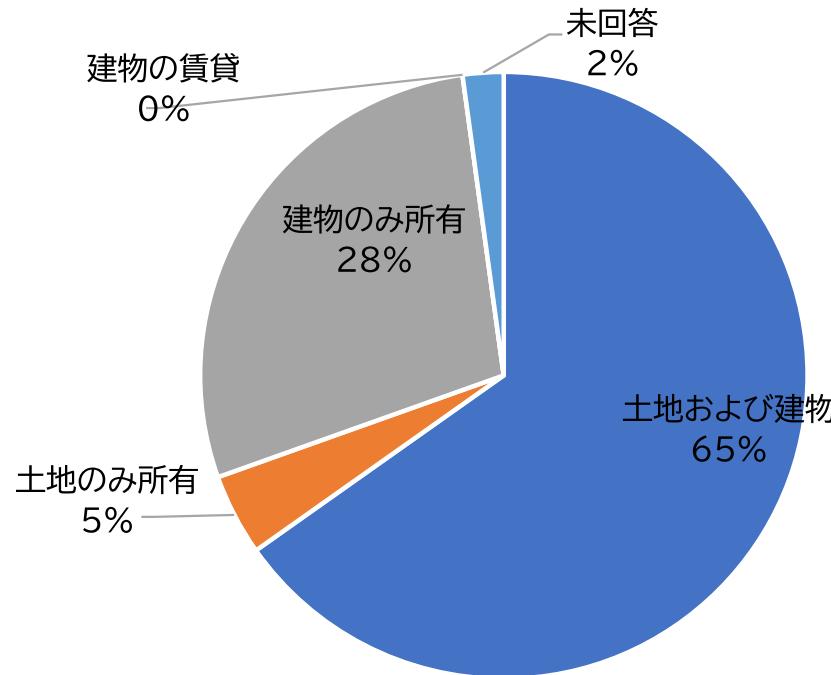
## 「朝倉彫塑館通りに接していない」回答者の居住地

回答	回答数
谷中地区	8
台東区内	1
その他	1
未回答	5
合計	15

# アンケート集計結果

## 【あなた自身について】

問1 あなた自身についてお答えください。



## 沿道にお持ちの権利

回答	回答数
土地および建物	30
土地のみ所有	2
建物のみ所有	13
建物の賃貸	0
未回答	1
合計	46

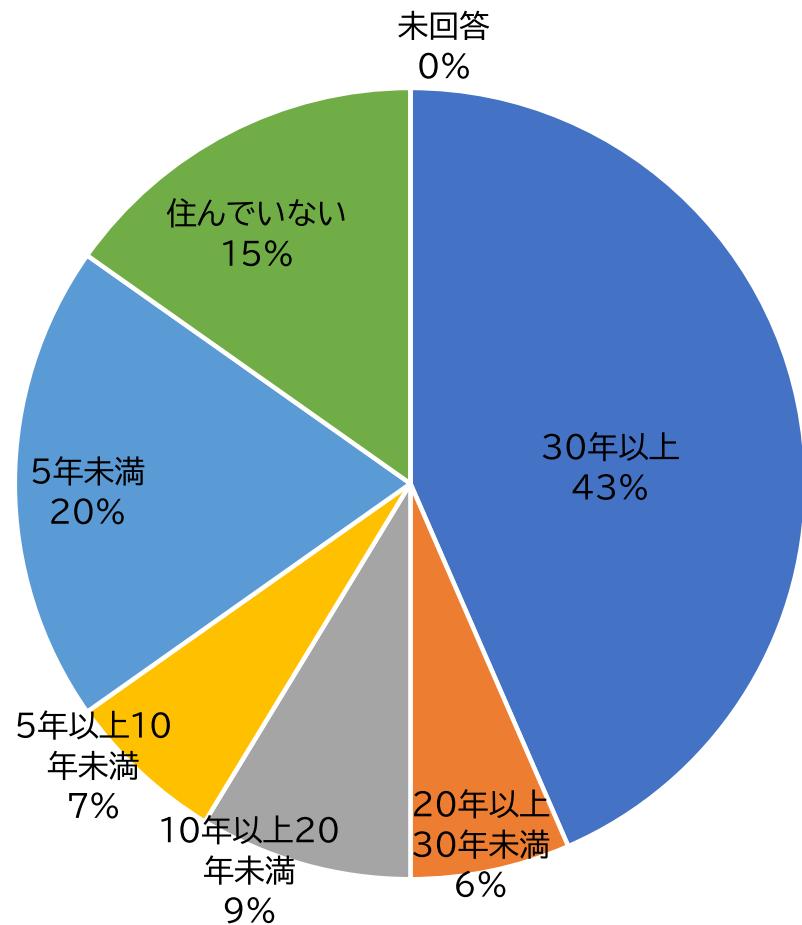
建物を所有している人(土地および建物、建物のみ所有と回答した人)の内訳

回答	回答数
戸建て住宅	31
集合住宅	7
その他	2
未回答	3
合計	43

# アンケート集計結果

## 【あなた自身について】

問1 あなた自身についてお答えください。



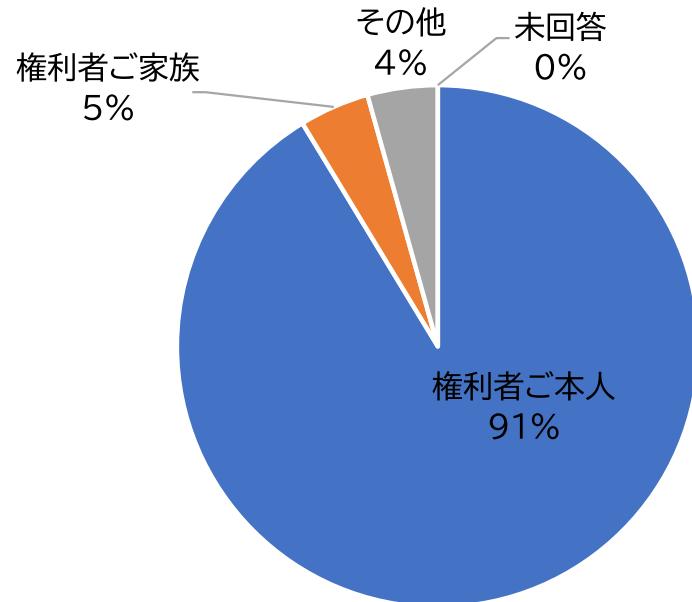
## 沿道の居住年数

回答	回答数
30年以上	20
20年以上30年未満	3
10年以上20年未満	4
5年以上10年未満	3
5年未満	9
住んでいない	7
未回答	0
合計	46

# アンケート集計結果

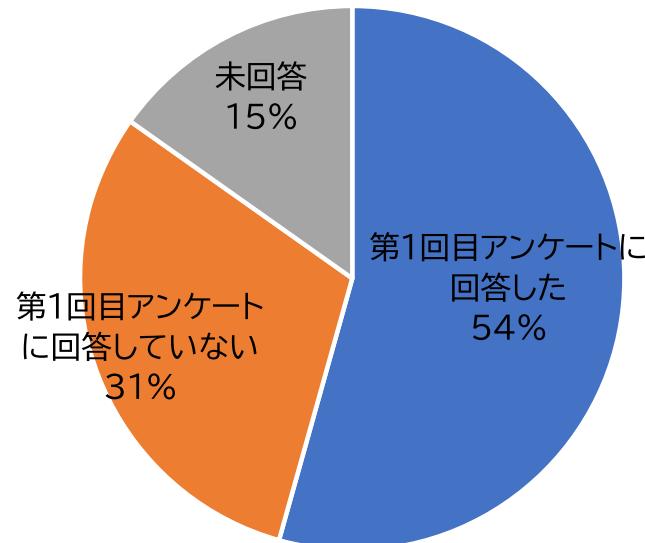
## 【あなた自身について】

問1 あなた自身についてお答えください。



### 回答者

回答	回答数
権利者ご本人	42
権利者ご家族	2
その他	2
未回答	0
合計	46

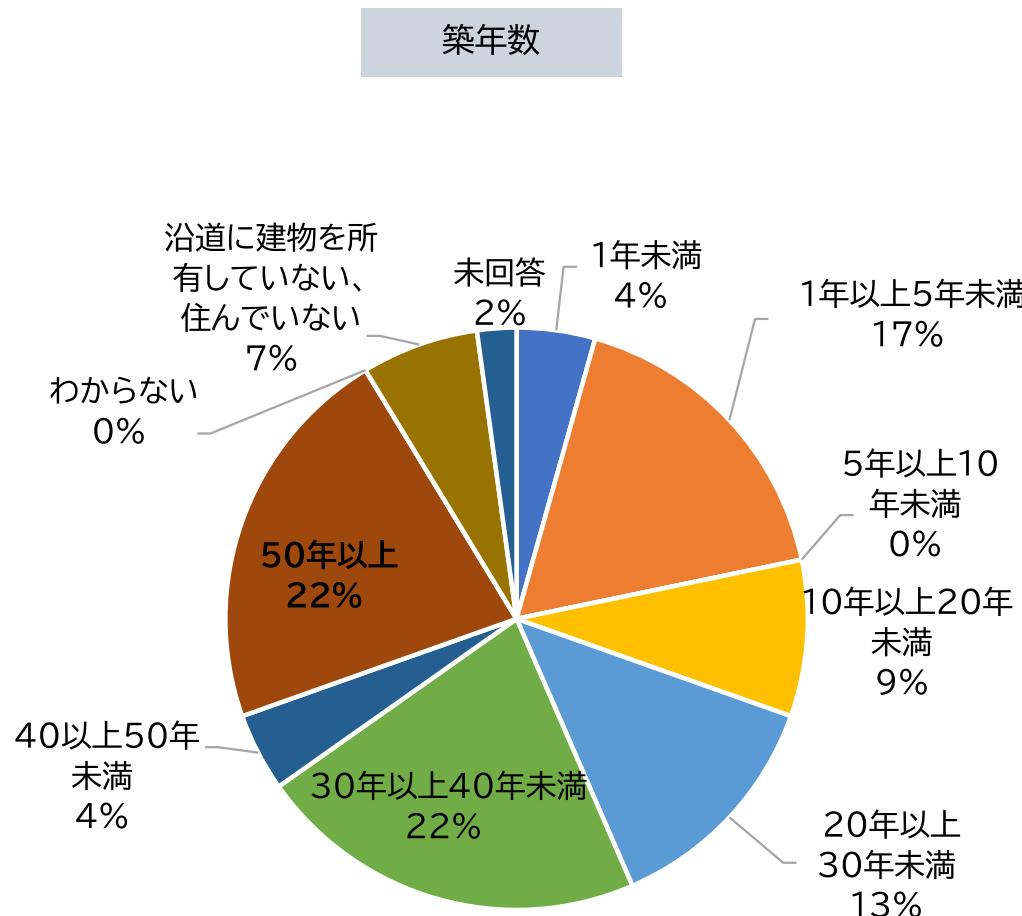


### 第1回目アンケートのご協力

回答	回答数
第1回目アンケートに回答した	25
第1回目アンケートに回答していない	14
未回答	7
合計	46

# アンケート集計結果

問2. あなたが現在沿道にお住まいの建物は、築何年になりますか。

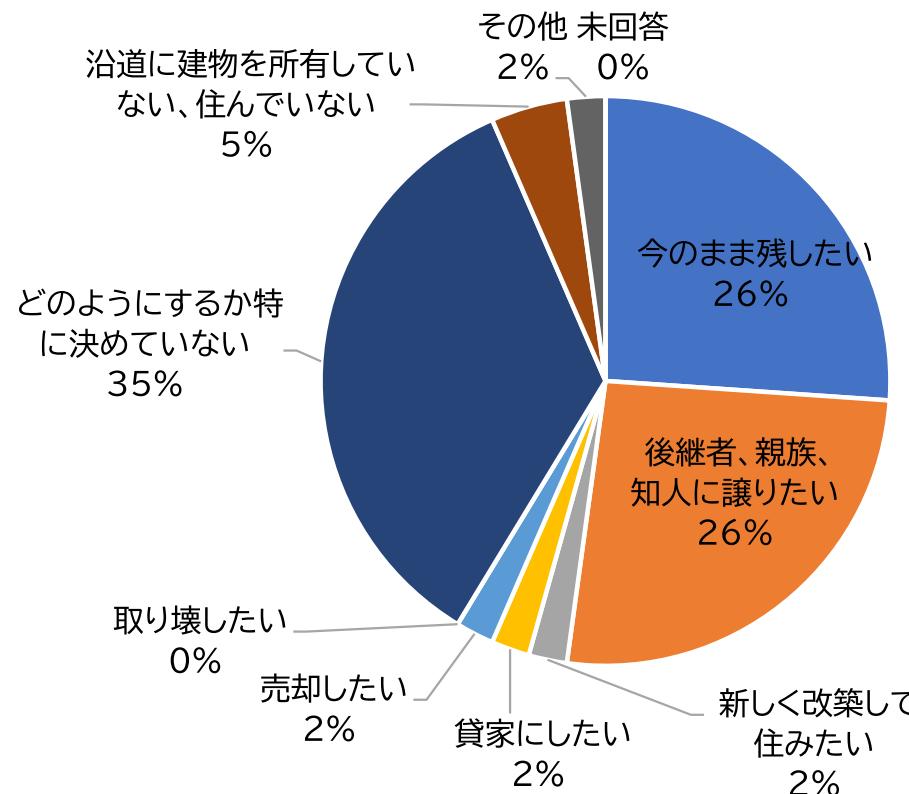


築年数

回答	回答数
1年未満	2
1年以上5年未満	8
5年以上10年未満	0
10年以上20年未満	4
20年以上30年未満	6
30年以上40年未満	10
40以上50年未満	2
50年以上	10
わからない	0
沿道に建物を所有していない、住んでいない	3
未回答	1
合計	46

# アンケート集計結果

問3. あなたの沿道にあるお住まいは、将来的にどのようにするか考えていますか。



## 将来意向

回答	回答数
今まま残したい	12
後継者、親族、知人に譲りたい	12
新しく改築して住みたい	1
貸家にしたい	1
売却したい	1
取り壊したい	0
どのようにするか特に決めていない	16
沿道に建物を所有していない、住んでいない	2
その他	1
未回答	0
合計	46

# アンケート集計結果

問4. 以下の写真のように、沿道の建物に、屋根や庇を付けて通りに対して軒を揃えることについて、どのようにお考えですか。



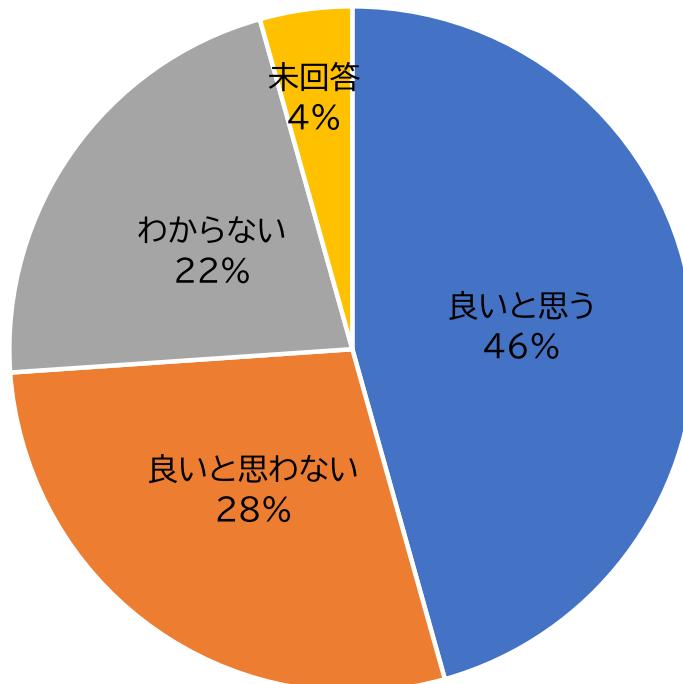
(出典：出田建築工房)



(出典：feve casa)



(出典：美濃市観光協会)

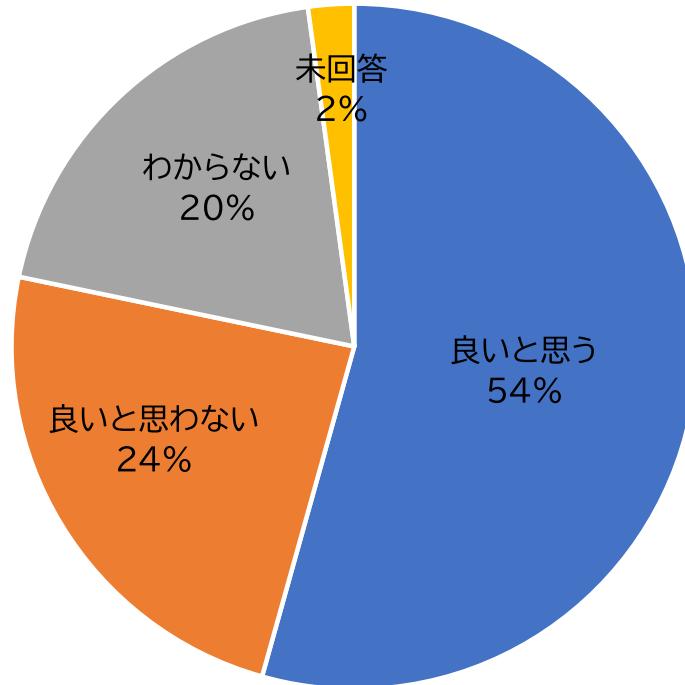


## 屋根や庇の工夫

回答	回答数
良いと思う	21
良いと思わない	13
わからない	10
未回答	2
合計	46

# アンケート集計結果

問5. 以下の写真は、谷中でよく使われている外壁素材です。このような素材を建物の外壁の素材として指定し、景観をそろえることについて、どのようにお考えですか。

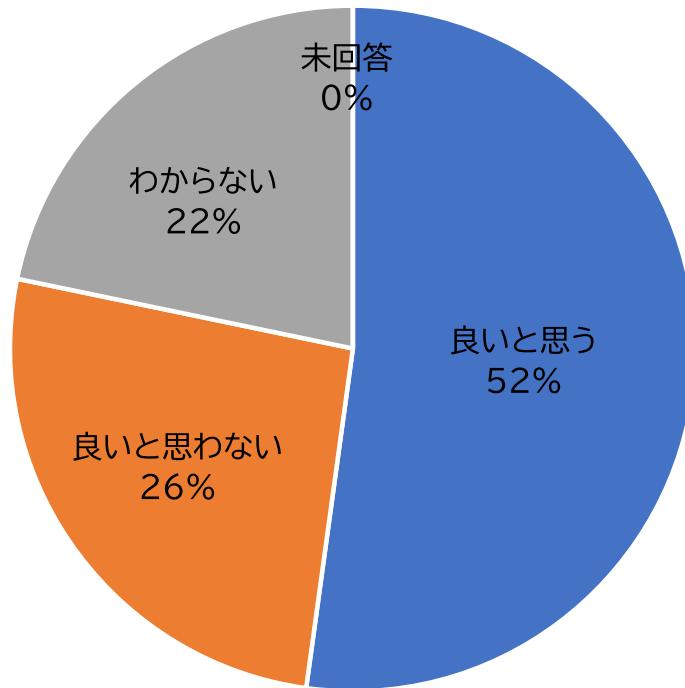


## 外壁素材の工夫

回答	回答数
良いと思う	25
良いと思わない	11
わからない	9
未回答	1
合計	46

# アンケート集計結果

問6. 令和4年度より施行されている「谷中地区景観形成ガイドライン」では、谷中で今後建てる建物の色について基準を設けていますが、ガイドラインで示されているよりも、さらに狭い範囲の色を朝倉彫塑館通りの色基準として設け、将来的に外観を揃えていくことについて、どのようにお考えですか。



## 外壁色を限定する工夫

回答	回答数
良いと思う	24
良いと思わない	12
わからない	10
未回答	0
合計	46

# アンケート集計結果

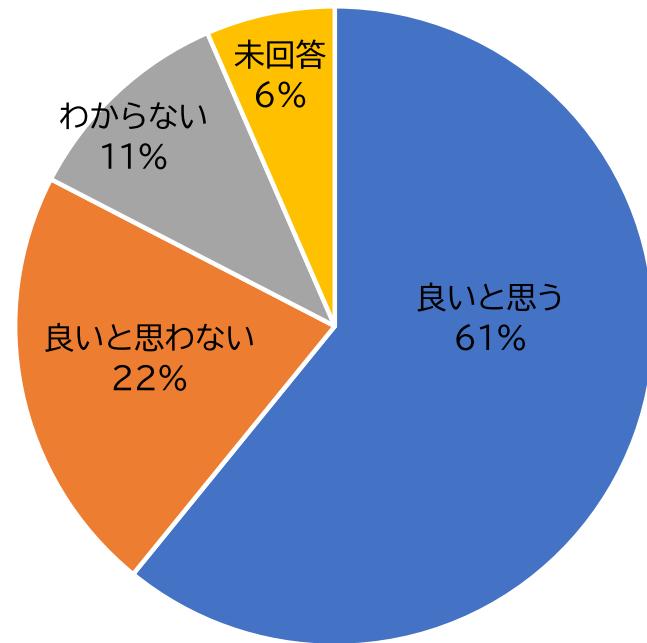
問7. 写真のように、通りから見える部分の窓や外壁のどこかに、木調の縦格子を取り付けて、景観的な統一感をはかることについて、どのようにお考えですか。



(出典：品川区)



(出典：窓香房)



## 開口部の工夫

回答	回答数
良いと思う	28
良いと思わない	10
わからない	5
未回答	3
合計	46

# アンケート集計結果

問8.写真のように、通りから見える部分の**室外機等の建築設備**に、**目隠しを設置することで景観性を向上させようとすること**について、どのようにお考えですか。



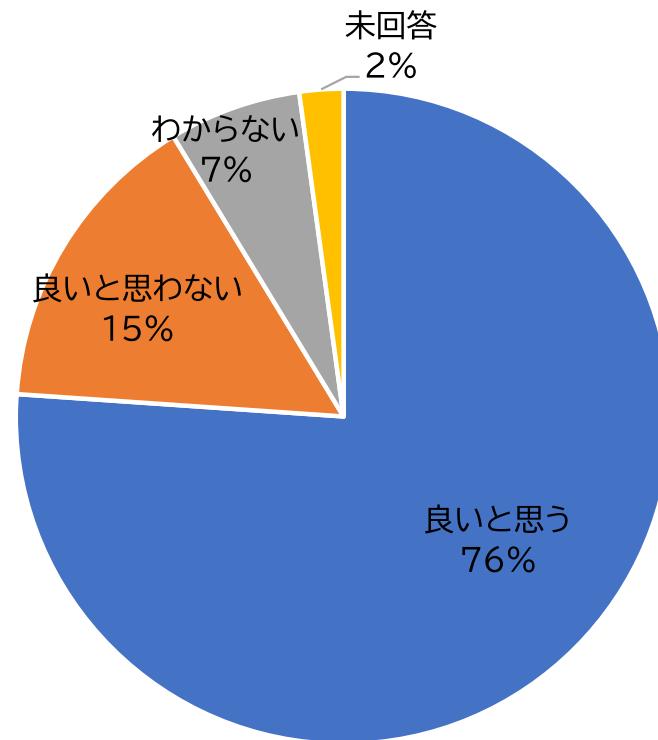
(出典：調布市)



(出典：株タカシヨー)



(旧東海道品川宿)



## 室外工作物の工夫

回答	回答数
良いと思う	35
良いと思わない	7
わからない	3
未回答	1
合計	46

# アンケート集計結果

問9.以下の写真のように、通りに面した部分に共通デザインの行灯(あんどん)やガーデンライト、通りの名を付した表札などを設置して、来街者から沿道の景観的な統一感を印象付けることについて、どのようにお考えですか。



行灯（伊丹酒蔵通り）  
(出典：兵庫公式観光サイト)

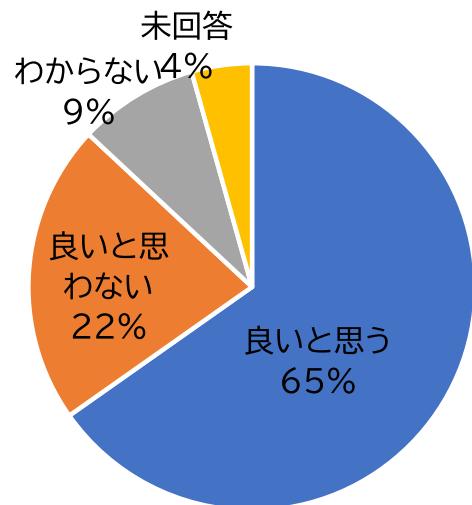


ガーデンライト  
(出典：relief 10)

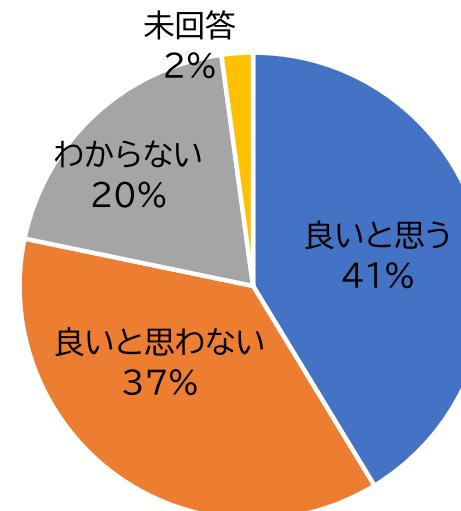


表札（上野桜木一丁目）

## 行灯・ガーデンライト



## 表札



回答	回答数
良いと思う	19
良いと思わない	17
わからない	9
未回答	1
合計	46

# アンケート集計結果

問10.第1回目のアンケート結果より、朝倉彫塑館通りでは既に敷際空間に緑化を行っている方が多い状況でした。(約51%が、既に敷際空間に花や緑を植えていると回答していました。)  
以下の写真のように、敷際空間に花や緑を置くことをどのようにお考えですか。



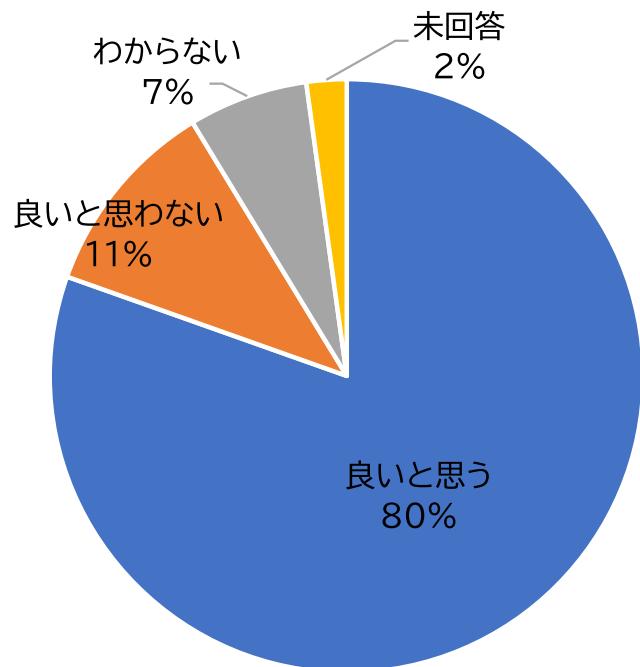
(名古屋市西区四間道)



(出典：NPO法人盛岡まち並み塾)



(出典：芦屋市)



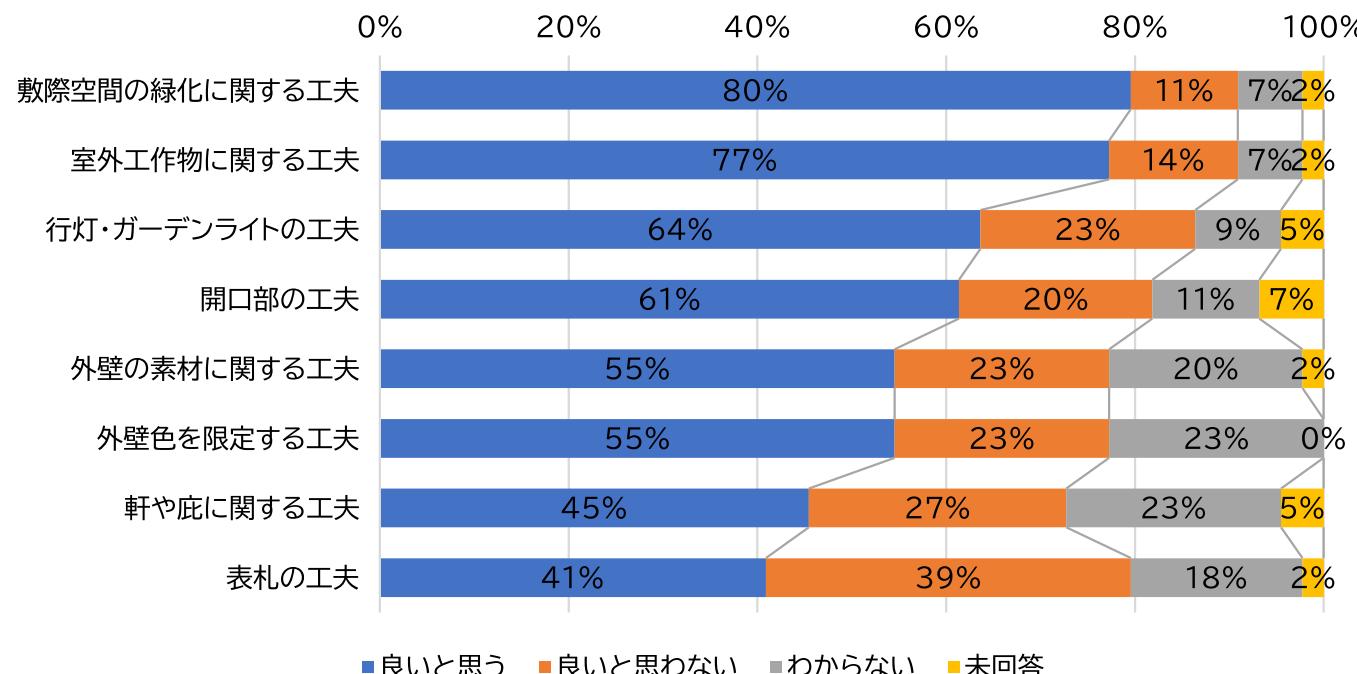
## 敷際空間緑化

回答	回答数
良いと思う	37
良いと思わない	5
わからない	3
未回答	1
合計	46

# アンケート集計結果

## 問4～10 各景観ルール項目のまとめ

- 「敷際空間の緑化」や「室外工作物の工夫」は、通り全体の景観向上や美化へ直結し、手頃で実施できる工夫であり、前向きな意見をいただいた。
- 「行灯・ガーデンライト」や「開口部の工夫(縦格子の設置)」は支持率が過半数だが、上記2項と比べて低い。
- 「表札」と「軒や庇に関する工夫」については、他の項目と比べて否定的意見が多かった
- 「外壁素材」「外壁色」「軒や庇」の工夫については、他の項目と比べて「分からぬ」と回答した割合が高かった。



# アンケート集計結果

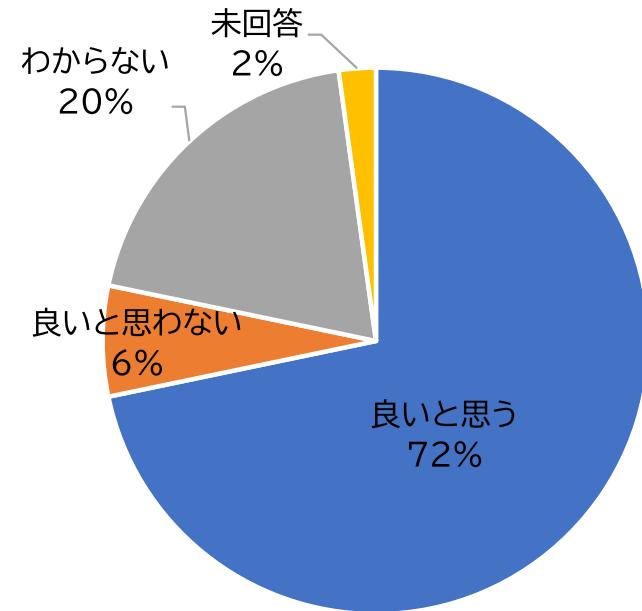
問11. 敷際空間に草花を置くことが良くない、困難だと思う要因として、どのようなものが考えられると思いますか。前設問で「1. 良いと思う」または「3. わからない」と回答した方もお答ください。

敷際空間に草花を置くことが困難・良くないと思う要因	回答数	比率
草花の知識がないので、緑化の仕方がわからない	9	20%
金銭的負担が増える	20	43%
手間がかかる	25	54%
興味がない	3	7%
緑化するスペースがない	7	15%
現に実施中なので、特に阻害要因はない	5	11%
その他	9	20%
未回答	5	11%
合計	83	46

- その他として、「頻繁な手入れが必要」「害虫や盗難の恐れ」「住民の負担」といった懸念や意見が挙げられた。

# アンケート集計結果

問12.朝倉彫塑館通り沿道の景観の未来について、沿道住民と区が共に検討していく場があると良いと思われますか。



回答	回答数
良いと思う	33
良いと思わない	3
わからない	9
未回答	1
合計	46